

# コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



## 渋澤と伊井の想い

### 【投資教育に必要なこと】

先般、母校である愛知県の公立高校で講演する機会に恵まれました。テーマは、「社会における金融の役割」としました。お金が社会を循環していることをイメージしてみるといろいろなことが見えてくることから話を始めました。例えば、ボールペン1本購入する、ということを考えても、そこには①原材料を作る人、②組み立てる人、③出来た製品を運ぶ人、④広告など販売促進を担当する人、⑤お店で販売する人などがいます。仮に300円のボールペンを1本購入するだけでも、多くの人がかかわっていることがイメージ出来ると社会の仕組みが見えてきます。

また、働いてお金を貯めていくことにもビジョンを持つのと持たないのでは、大きな違いが出てくる話もしました。

イソップ寓話でも有名な3人のレンガ造りの職人の話を例えで使いました。旅人が、同じようにレンガを積む3人の職人に「何をしているのか」と聞いたところ、1人目は「見れば分かるだろう。仕方なくレンガを積んでいるのさ」、2人目は「家族を養うために、レンガ積みの仕事をしているんだ」、3人目は「歴史に残る大聖堂をつくっているんだ」。

1人目は単純作業として、2人目は生活のため、3人目は後世の人々の心のよりどころとなる大聖堂を建てようとレンガを積んでいる。同じ作業をしても、何を目的とするかによって充実感が違ってくるし、将来、仕事の選択肢の広がりも変わっていくことでしょう。これは勉強においても同じで、目的を明確にすることが人生を豊かにしていくはずとお話ししました。

最後に資本主義も変わってきている、これまでの資本主義は経済の発展にはつながりましたが、環境問題や格差問題などの外部不経済（市場を通じて行われる経済活動の外側で発生する不利益が、個人・企業に悪い効果を与えること）を置き去りにしてきました。これからの資本主義は外部不経済を取り込んだ資本主義に変わっていくと考えられます。

そんな時代には、**お金の使い方**で社会をもっとよくする循環が**つくれること**、**社会課題の解決につながる金融が重要になっていくこと**、**そんな中で自分に適した仕事を見つけていくことは素敵ですよ**ね。

1時間の講義の後、途切れることなく、熱心に質問を寄せてくれました。メディアで見る金融教育の話は、どれもノウハウの話が多くて手段の議論が中心に感じますが、大切なことはご自身や家族の人生の目的や夢を描く話が先で、その目的や夢を実現させていくための手段が金融教育であると思っています。

コモンズ投信では、お金が社会を循環していること、社会をもっと良くしていくためのお金の循環を感じられるセミナーやイベントを開催しています。

是非、今後もコモンズ投信の情報発信に注目してください。引き続き、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗

### コモンズ30ファンド

■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」  
投資信託10年／国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞  
2年連続受賞！





## 基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2023年7月31日



※「分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により通減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.078%(消費税込)です。



## 運用実績

2009年1月19日 ~ 2023年7月31日

### 基準価額

46,574 円

(前月末比)

+442 円 (0.96%)

### 純資産総額

506.8 億円

(前月末比)

+13.8億円 (2.81%)

### 騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	0.96%
3ヵ月	14.37%
6ヵ月	23.26%
1年	25.60%
3年	70.81%
5年	57.86%
10年	185.54%
設定来	408.42%

### 分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2019年1月	0円
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



## ポートフォリオの状況

### ポートフォリオの構成別比率

株式	91.6%
その他	8.4%

### 未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	14.0%
ウェルネス	13.6%
生活ソリューション	12.7%
資源・エネルギー	11.4%
新素材	9.5%
快適空間	9.0%
未来移動体	6.5%
地球開発	6.3%
ライフサイクル	5.3%
社会インフラ	3.4%
その他	8.4%

### 組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.4%
2 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバーズリーに	4.3%
3 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	4.1%
4 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.0%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.7%
6 デンソー	未来移動体	モビリティ社会で価値を創造し続ける	3.7%
7 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.6%
8 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.5%
9 コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.4%
10 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	3.4%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



## 運用状況

### ◎運用レビュー

7月のファンドの月間リターンは+0.96%の上昇となりました。

### ◎運用責任者メッセージ

7月の内外株式市場は、世界的に堅調な相場展開が続きました。特に米国ではNYダウが歴史上過去最高と並ぶ13連騰となり、サマーラリーの様相でした。7月後半は、中央銀行ウィークと言われた日・米・欧の金融政策決定の会議が続きました。米・欧ではともに0.25%の利上げが決定され、日本でも日銀によるYCC（イールドカーブ・コントロール）の運用が柔軟化されました。国内株式市場は、大きく上昇した後の上値の重い調整期間となりましたが、日銀のサプライズ的な金融政策の調整を消化し、月間の下げ幅を縮めて終わりました。

当ファンドは、月間で+0.96%の上昇、投資先31銘柄中17銘柄が値上がり、14銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+1.49%の上昇、日経平均株価は▲0.05%の下落となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、91.6%と前月比+1.6%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率ではディスコ+17.82%、楽天G+11.24%、日揮HD+6.76%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、エーザイ▲7.69%、SMC▲6.71%、セブン&アイHD▲5.03%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄は信越化学、ディスコ、ダイキン工業（銘柄コード順）の3銘柄、年初来高値を更新した銘柄は11銘柄ありました。なお、当月は新たに1銘柄の組み入れが始まり投資銘柄数は31銘柄となっています。当該銘柄の組み入れが一定の比率になりましたら銘柄の開示を行う予定です。

当面の株式市場は、夏枯れ相場で一時的な調整はありそうですが、2023年度の第1四半期の好決算を受けて年末にかけて徐々に年初来高値を更新していくイメージを持っています。4月から6月にかけて上昇相場をけん引した海外投資家の日本株買いも年末にかけて再度ボリュームを増していくと考えています。企業との対話では、引き続き、サステナビリティに関する開示をベースにした対話や資本効率を重視した財務的な取り組みに関する対話を重ねて参ります。どうぞ、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

### ◎新NISA一億総株主時代の幕開け～長期投資でつくる私たちの未来～

わたしたちコモンズ投信の新NISAに対するスタンスと取り組みについてのメッセージをまとめました。新NISAが「誰もが当たり前資産形成を行う時代」を大きく後押しするものと考え、その中で私たちは資産形成のその先にあるお仲間一人ひとりの幸せの実現に寄り添える存在でありたいと思っています。今後のコモンズ投信に、ぜひご期待ください。

<https://www.common30.jp/customer/1599/>

◆2023年7月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/OZrWticksw8>

2023年7月次運用報告動画



### 投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



## 新規組入投資先

7月は新規組入銘柄が1銘柄ありましたが、一定の組入比率に達しましたらご紹介させていただきます。



## 今月のピック！

### ■ (6501) 日立製作所

日立製作所は、7月28日に2024年3月期第1四半期決算を発表しました。第1四半期の連結業績は、上場子会社の非連結化を主因に前年同期比で減収となりましたが、連結合計から非連結化事業の数値を差し引いたベースでは増収増益となりました。業績好調の主な要因は、スイスABB社から事業買収した日立エナジーのHVDC（高圧直流送電）事業が拡大したことや、前年の中国ロックダウン影響の反動がプラスに寄与したことに加えて為替が円安方向に変動したことなどです。部材価格高騰による利益抑制の影響は継続していますが、販売価格への転嫁によりそのコストアップ分を回収できていることも業績を下支えしています。また、DX、GXなどの受注が好調なことから、事業工程が長期にわたる案件の受注残なども豊富に積み上がっており、先行きの業績を牽引していくことが期待されます。日立製作所の事業推進の中核であるITプラットフォーム「LUMADA」も順調に事業が拡大し、今期の売上収益に占める同事業比率目標29%に向けて順調に進捗しているようです。今回の決算では、第2四半期以降の外部環境の不透明感などから通期業績見通しの変更は行われませんでした。通期目標達成に対してある程度の余裕を持った印象の決算内容でした。

シニア・アナリスト 末山 仁

### ■ (3407) 旭化成

先日、旭化成の宮崎県延岡地区の見学会に参加する機会を得ました。リチウムイオン電池を構成する材料のひとつであるセパレータの工場では、稼働前の製造ラインを見学することができました。今後の成長性は高い分野ですが、一方で参入企業も多く、レッドオーシャンになりつつある領域ですので、その競争力については引き続き注視していかなければなりません。また、自動車の内装材などに使われる不織布の工場や、ウイルス除去フィルター「プラノバ」の工場、さらには、ダムを利用した水力発電所である星山ダムなども見学しました。人工皮革の「Dinamica（ディナミカ）」については、欧州メーカーの高級車などでも採用が広がっている事が紹介され、今後の成長に対する期待が高まりました。行程全体を通して、非常に多くの社員の方に説明やサポートをしていただき、そうした方々との対話からは非常に多くの学びがありましたので、この場を借りて御礼を申し上げます。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

### ■ (6586) マキタ

マキタは、7月31日に2024年3月期第1四半期決算発表をしました。売上高1,845億円（前年同期比▲5.6%）、営業利益163億円（同+7.1%）となり、前年同期比減収増益となりました。年間計画は売上高6,800億円（前年同期比▲11.1%）、営業利益550億円（同+94.7%）であることから、計画通りの進捗となっています。昨年来、世界的なサプライチェーンの混乱による戦略的な在庫積み増しから一転、インフレや金利上昇による景気悪化から在庫圧縮に舵を切り、足元ではその在庫圧縮が順調に推移しています。また、資材価格高騰が一服し、昨年中国ロックダウンの悪影響が無くなったこと等、コスト面で同社業績にポジティブな外部環境へと変わってきています。在庫圧縮のための販売促進費用の投下など様々な生産調整を行っており、その効果が見えつつあることから生産台数は前年度末をボトムとして回復基調に転じています。足元、欧州中心に異常気象（高温、熱波等）の影響から園芸用製品の販売が弱含んでおり、第2四半期も厳しい状況が継続する見込みです。今年後半に向けてより一層の在庫削減とともに緩やかな生産回復フェーズへと移行し、コスト面でも更なる恩恵を受ける可能性もあることから、さまざまな世界景気の不透明感がある中でも通期計画の上振れに期待しております。

アナリスト 古川 輝之



## 私たちが考える「お客さまの最善の利益」とは

コモンズ投信のフィデューシャリー・デューティー宣言（以下、FD宣言）をご存じですか？  
フィデューシャリー・デューティーは英語表記で「fiduciary duty」と書き、「受託者責任」と訳します。  
金融事業者が顧客に果たすべき役割や責任を示すものとして、金融庁が「顧客本位の業務運営に関する原則」を示したのに対し、私たちは2017年にその原則を採択し、上記の宣言をし、その取組状況を定期的に公表してきました。

■コモンズ投信のフィデューシャリー・デューティー宣言に対する取組状況  
[https://www.common30.jp/pdf/fd\\_230628.pdf](https://www.common30.jp/pdf/fd_230628.pdf)（2023年6月28日公表）

私たちは、このFD宣言の中で、  
私たちが考えるお客さま（顧客）本位とは『単なる投資に伴う経済的な成果だけではなく、お客さまとの長期的なお付き合いの中で、お客さまの「今日よりもよい明日」を考える希望に寄り添い、少しでもお役に立つことを実践していくこと』と定義しています。

運用する2つのファンドがしっかりと成長し続けることを前提に、加えてお客さまと直接つながるコールセンターの対応、お客さまとの大切な接点として開催しているセミナーやイベント、メルマガや月次レターなどの情報開示、こうしたものすべてが、お客さまの「今日よりもよい明日」を考える希望につながっているか？そうしたことを日々自分たちに問い、様々な改善や新たな取組を実践しています。  
4月以降、コモンズのメンバー全員がFD宣言を熟読し、「お客さまの最善の利益とは何か？」「何が提供できていて、何が提供できていないのか？」といったことを議論してきました。

さらに、7月12日にはその取組み状況を外部委員も含めた推進委員メンバーに報告・検証いただく、コモンズ投信フィデューシャリー・デューティー推進委員会を開催しました。

推進委員の皆さまからは、私たちが定義した「お客さまの最善の利益の追求」に対する取組みを評価いただき、その結果として、多くのお客さまがしっかりと資産形成を実践できている、また、その実績をもって、コモンズの取組みをもっと広く世の中に共有していくことで、長期積立による資産形成をもっともっと広く根付かせられると思う、ということでも心強い後押しをいただきました。  
具体的には、投資先企業との対話による価値の共創や、こどもトラストを通じた広い意味での金融教育などの推進を、販売会社さまなどを巻き込んでさらに広げていくことでより多くのお客さまの利益の最大化を図れるのではないかと、という提案です。



FD推進委員会の様子

私自身は、コモンズが提供する商品や様々な機会を通じて、しっかりと経済的リターンを提供することが前提と考えています。

加えてその先に、お客さまやそのお子さま、ご家族などが「豊かな記憶」を育み、豊かな暮らしを実現していく、そのお手伝いをさせていただく。

それが私たちが目指す「最善の利益の追求」ではないかと考えています。

ぜひ一度、コモンズ投信のFD宣言をお読みになってみてください。

-----  
フィデューシャリー・デューティー宣言  
コモンズ投信の「お客さま本位の業務運営」の実現について  
<https://www.common30.jp/company/fiduciary/>  
-----

取締役マーケティング部長 福本美帆



## コモンズSEEDCapからのお知らせ

【コモンズSEEDCap第14回応援先一般社団法人えんがお 濱野さんからの今月のお知らせ】

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら

→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

◇えんがおについてはこちら

→ <https://www.engawa-smile.org/>

えんがおさんの流しそうめんを手伝おう！@栃木県 大田原

2023年8月20日（日）10:00～15:00

<https://mf.common30.jp/contents.php?c=info&id=ihgctnw2da6&item>



一般社団法人えんがお 濱野将行さんたちが、流しそうめんをするそうです！

お子さまから高齢者の方まで、さまざまな世代や立場の方みなさんで行う「本気の流しそうめん」。そうめん以外にもいろいろ流す予定とのこと！器も竹で作るそうです。

いろいろな方が楽しみにご参加されるこの流しそうめんイベントのお手伝いに、コモンズのメンバーと一緒に行きませんか？イベント前には、濱野さんによる活動拠点のご案内とご説明も予定していただいています！

エル・システムジャパン事務所を訪問

コモンズ投信社員内で今年エル・システムジャパンの応援リーダーを務める総務部 小森と共に、エル・システムジャパンの事務所にお邪魔してきました。

訪問レポートをぜひご覧ください。

<https://park.common30.jp/2023/07/14seedcap.html>



住宅遺産のための作戦会議 ～伊藤邸（旧園田高弘邸にて）～

7月29日の午後、第9回社会起業家フォーラム登壇者で第13回コモンズSEEDCap最終候補者でもある木下壽子さんが理事を務める、一般社団法人 住宅遺産トラストとイベントを開催しました。

応援リーダーを務める運用部 奥の開催レポートをぜひご覧ください。

<https://park.common30.jp/2023/08/blog-post.html>

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



## お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

### コモンズのファンドの特徴を比べてみよう！

ファンドの中身を理解したうえで投資していたつもりでしたが、様々な資料を見せていただき、知らないこともあり、さらに理解が深まりました。とても分かりやすく、聞きやすく、ありがとうございます。（50代・男性）

「株式の値動きは予測不能、しかし良い企業に我慢して長期投資しているとリターンが得られる、短期で銘柄を入れ替える投信より良い？」という説明は参考になりました。（60代・男性）

### コモンズ投信運用報告会

5人で侃侃諤諤やりあっていることが判明した点良かった。また、下手なくすぐりや受け狙いがなくストレートな解説が良かった。両方とも普段目にする会社ではありませんが、世界を相手に持続的に稼ぐとはこういうことか?!と思いました。（60代・女性）

### ゼロからわかる新NISAの活用方法

新NISAと現行NISAの違いや移行への考え方がわかった。全体的によかったのですが、「身の丈に合った」という部分はお仲間に寄り添った感じで好感が持てました。（40代・女性）

### フィットする暮らし、つくろう。クラシコム青木社長との対話

クラシコムさんの企業理念、経営者である青木社長の事業に対する思い、考えが直接聞けたことが、1ファンとしても嬉しかったです。少人数で、双方向参加型のセミナーは活気も出て色々な意見もお聴きできてよいと思いました。ありがとうございます。（50代・女性）

変わらずフレバーな印象を持ちました。なぜ投資したのか、理由を聴けたから印象に残りました。社長の考え方を垣間見る事ができて良かったです。特に上場した理由が心に残りました。（50代・男性）

当たり前の事に真摯に取り組む事が、実はとても難しく稀有な存在である事への魅力を十分に感じる事が出来ました。業績等定量的な部分というより、定性的な会社の思想に着眼した質問を通して、同社の魅力や姿の解像度を高められました。社長をはじめ同社の関係者の方々がグループに入って、より近い距離で語り合える事が大変貴重な機会だと感じました。個人投資家向け説明会の新たな形態としてこういうスタイルが定着してくれるといいなと感じました。

冒頭の伊井さんのインプットで、なぜ同社への投資をされようとしたのかというお話も大変興味深く、その中で同社の魅力を共有出来た事、そしてグループワークでは近い距離で語り合える機会があった事は、同社の個人投資家像をイメージしたいという想いと、我々投資家が同社を理解したいという想いがwin-winになった点で魅力的だった。

一般論として、個人投資家は一義的には金銭的メリットを求めて株式に投資をしています。しかしながら、御社のミッションやビジョンに共感して、企業体そのものの魅力に寄り添ってみたいと長期投資を志向する私のような存在もおります。ホルダーになる事で、御社のサービスのユーザーとなって充足感を味わったり、逆にユーザーが運営する会社の営みにもエンゲージしてホルダーになるという機会もあります。伊井さんのお話の中でも「株主を選択する」という一定の自由が御社に託されている中で、金銭的メリットを追求する立場だけではなく、クラシコムという会社の応援団としてのホルダーもいるという事をご理解頂きたいなと思っています。ですから、限りある皆様のリソースではあるかと思いますが、ホルダーとして温もりを感じながら永きに寄り添えるIRの企画（株主優待とかそういう物質的なものではない共有の場）を今後も期待しております。（40代・男性）

### 住宅遺産のための作戦会議 ～伊藤邸（旧園田高弘邸にて）～

素晴らしい空間の中で、住宅遺産トラストの活動の現状や課題を知ることが出来て有意義でした。住宅遺産トラストが直面している課題について、相続の問題が影響している部分が多いと感じました。税制面での法支援が進むことを期待したいです。（50代・男性）

日本ではごく一部の建築を除けば消耗品として扱われている建築物をその時代が残した遺産として残して行く活動そのものが次の時代につながる新しいコミュニティを創っていく営みそのものだと改めて感じました。日本には守り、残していくべき建築がまだまだ数多くあるとともにそこで生活してきた人たちの生きてきた足跡がその建物の価値を形づくることになると改めて思いました。（60代・男性）



## お知らせ

### Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

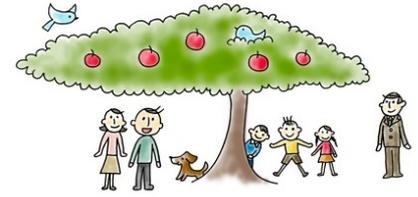
<https://www.common30.jp/seminar/>

◆2023年7月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/OZrWticksw8>

### □PCV x コモンズ平和ツアー2023

8月12日 (土) 10:00~11:00



### □こどもトラストセミナーで【セブン&アイ】を体験しよう！2023

8月20日 (日) 10:00~14:00

### □【ソニー銀行主催】

新NISA 制度内容から活用方法まで

8月3日 (木) 19:00~19:40

□こどもトラストセミナー | 子どもでもできる家事で、明日の暮らしを快適に！-学んで、作って、おいしい時間-

~コモンズ30ファンド投資先企業「リンナイ株式会社」ほっとラボ横浜体験ツアー~

8月5日 (土) 10:30~12:30

### □新NISAの活用方法 (昼の部)

8月15日 (火) 13:30~14:00

### □新NISAの活用方法 (夜の部)

8月15日 (火) 20:00~20:30

□制度終了だからこそ活用したいジュニアNISAと教育費づくり

8月16日 (水) 10:00~10:30

□【伊予銀行主催】いよぎん人生100年時代セミナー

知ってク！NISA活用術

8月19日 (土) 10:00~11:00

□えんがおさんの流しそうめんを手伝おう！@栃木県 大田原

8月20日 (日) 10:00~15:00

□渋沢栄一に学ぶ豊かなお金の使い方

~こどもトラストセミナー 親子で楽しく学べるおかね入門~

8月26日 (土) 10:00~11:30

□コモンズの視点 ~企業のミカタ~  
味の素のご紹介

8月30日 (水) 20:00~20:30

☆アーカイブ動画を[YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。  
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行※1	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行※1	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行※1	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社※2	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行※2	登録金融機関 九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社※2	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社※2	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行※2	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行※2	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行※2	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社※2	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
SMB C日興証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行※2	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社※1	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社※1	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
スルガ銀行株式会社※1	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社※1	金融商品取引業者 九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)※1	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)※1	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第2号	○			

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



## コモンズ30ファンドのリスクについて

### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませので、ご注意ください。

### 基準価額の変動要因となる主なリスク

#### 株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

#### 流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

#### 為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



## コモンズ30ファンドの費用について

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



## お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



## ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



## 関係法人

### 委託会社

コモンズ投信株式会社  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先  
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）  
03-3221-8730  
■ウェブサイト  
<https://www.common30.jp/>